

企業概要

- 社名：株式会社興電舎（宮崎県）
- 従業員数：299人 ■ 資本金：21百万円
- 事業内容：電気・計装設備の工事、保全

<http://www.kodensya.co.jp/>

- 売上高：44億円
- 知的財産：特許5件、商標9件



変圧器励磁突入電流抑制装置
商品名：Inrush-Limiter T1

相談のきっかけ

海外販売強化のための体制作り

「自社オリジナル製品の開発→自社直販・サポート体制」という一連の取り組みを、本製品を通じて初めて行ってきたため、社内体制構築・人材教育等はまだまだ不十分である。今後、社内体制と海外販売を強化していきたい。

知財対策

本製品に関する基本特許を取得しているものの、関連特許調査については不十分であると感じている。特に海外展開を本格化させるにあたって、事業戦略と知財戦略を外部の協力を得て見直したい。また、デザイン経営的な視点から業務の見直しを検討してみたい。

課題と支援の内容

注) 海外知財PD(プロデューサー)は、INPITの専門人材です。

課題	支援のポイントと活用した専門家
海外戦略 問題点整理	<ul style="list-style-type: none"> 海外展開を強化するための体制、製品仕様、知財戦略、マーケティング、クリアランス調査などを確認、整理を行う。 弁理士 調査機関 海外知財 PD注)
マーケティング 外部情報収集 ブランディング	<ul style="list-style-type: none"> 企業と商品のブランド化について確認して整理する。 営業、販売戦略の確認、整理を行う。 弁理士 マーケティ ング・ブラン ディング専 門家
ビジネスモデル 知財戦略 デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデルと知財の位置づけ・役割を確認して整理する。 デザイン経営・デザイン思考の確認を行う。 弁理士デ ザイン専 門家
行動計画作成	<ul style="list-style-type: none"> リーンキャンバスを用いて事業アイデア等の整理を行い、ビジネスモデル、ブランディング、マーケティングを考慮した行動計画の作成を行う。 知財経営 コンサル タント 弁理士

リーダー：羽立幸司（知財経営コンサルタント/弁理士）
支援担当者：轟木博（宮崎県知財総合支援窓口）

支援を通じてできたこと

項目	支援成果
海外調査 分析報告	<ul style="list-style-type: none"> 海外知財プロデューサーの支援でも、海外知財調査の強化すべきとの指摘もあり、調査分析を申請し、海外関連特許の状況が明らかとなり、事業リスク管理に生かすことが出来た。
海外展開を 図るための 行動計画	<ul style="list-style-type: none"> 下記について行動計画が作成でき、海外展開に向けての準備を整えることができた。 <ol style="list-style-type: none"> ①さらなる海外調査 ②メンテナンス技術の高度化対応 ③デザイン思考を新製品に反映 ④ビジネスモデルキャンパスでの整理 ⑤リーンキャンバスでの整理

社長の支援成果についてのコメント

これまで社内だけでは手が回らなかった課題について専門家のアドバイスにより具体的に活動できるようになり感謝しています。ご指導いただいた内容を参考にし、海外展開を進めつつ、今後の新製品開発にも役立てる体制作りを行っていきたく思います。今期のInrush-Limiter T1の売上は目標の1億円を突破しています。